

防衛省 専門職 説明会

2026年

防衛省 大臣官房秘書課 採用企画室

防衛省専門職の採用予定機関

本省内部部局

陸上自衛隊

海上自衛隊

航空自衛隊

情報本部

地方防衛局

防衛装備庁

目次

1. 防衛省・自衛隊とは？
2. 防衛省職員の役割とは？
3. 防衛省専門職員の
採用試験とは？

1. 防衛省・自衛隊とは？

日本を取り巻く安全保障環境

- ・日本は戦後、最も厳しく複雑な安全保障環境に直面
- ・中国、北朝鮮、ロシアが軍事活動を活発化中、日本はその最前線に位置

	情 勢	最近の事象
中 国	■ 国防費の高い水準での増加を背景に、海上・航空戦力や核・ミサイル戦力を中心に軍事力を広範囲かつ急速に強化 ■ 対外的な姿勢や軍事動向などは、日本と国際社会の深刻な懸念事項、これまでにない最大の戦略的な挑戦	■ 日本周辺での活動を活発化 ■ 2025年度の緊急発進（スクランブル）は中国機に対して366回 ■ 台湾に対する軍事的圧力を高め、台湾有事を念頭に置いた実践的な訓練を実施
北朝鮮	■ 核・ミサイル開発が急速に進展 ■ 弾道ミサイルに核兵器を搭載して日本を攻撃する能力も保有しているとみられる ■ 日本の安全保障にとって従前よりも一層重大かつ差し迫った脅威	■ 近年、かつてない頻度で弾道ミサイル等を発射 ■ 2026年は、ICBM級を含め、少なくとも9発のミサイル等を発射（近年で最多の2022年は少なくとも59発） 
ロシア	■ 核戦力を含む各種装備の近代化を推進し、北方領土及び千島列島に新型装備を配備するなど軍事を強化 ■ 中国との共同活動を活発化させるなど連携を深める動きがみられる ■ 日本を含むインド太平洋地域において中国との戦略的な連携とあいまって安全保障上の強い懸念	■ 2022年、ロシアによるウクライナ侵略 ■ 度重なるロシアと中国の爆撃機の共同飛行や艦艇の共同航行 ■ 2024年9月には、ロシア軍の哨戒機が日本領空を3度侵犯 

防衛省・自衛隊の使命

- ・防衛省・自衛隊は、日本の平和と独立を守り、国の安全を保つために活動
- ・厳しい安全保障環境に対応していくため、様々な取組みを実施

3つの防衛目標

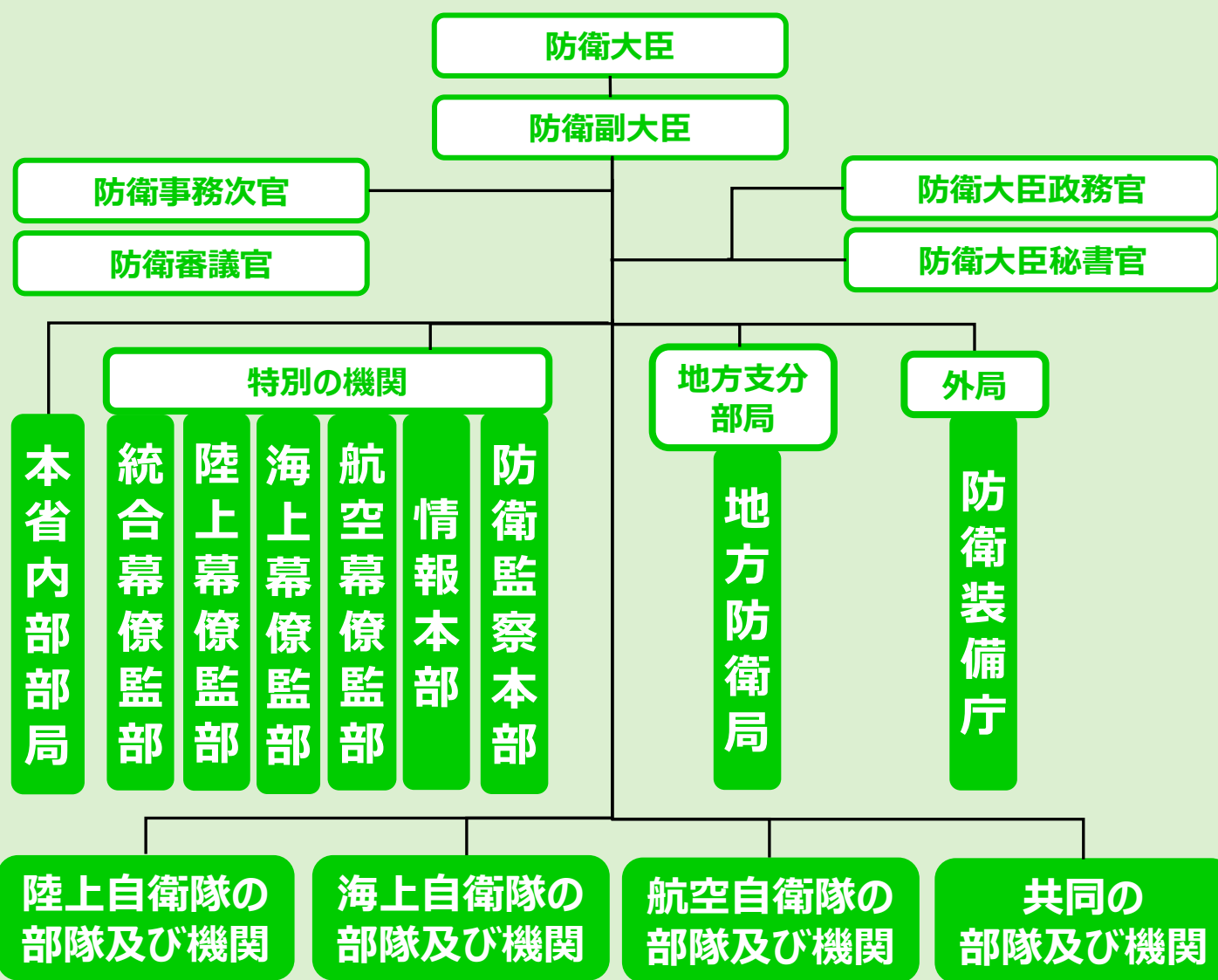
- ① 力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境を創出
- ② 力による一方的な現状変更やその試みを、同盟国・同志国などと協力・連携して抑止・対処し、早期に事態を収拾
- ③ 万が一、わが国への侵攻が生起した場合、わが国が主たる責任をもって対処し、同盟国などの支援を受けつつ、これを阻止・排除

防衛目標を達成するための3つのアプローチ

- ① わが国自身の防衛体制の強化
“防衛力の抜本的な強化” “国全体の防衛体制の強化”
- ② 日米同盟の抑止力と対処力の強化
“日米の意思と能力を顕示”
- ③ 同志国などとの連携の強化
“一カ国でも多くの国々との連携を強化”

防衛省・自衛隊の組織

- ・防衛省・自衛隊は、様々な機関（部署）等で構成
- ・国家公務員の約半数を占める大きな組織であり、自衛官（制服組）が多く勤務



	主な役割
本省内部部局	■ 政策の企画・立案 ■ 政策的見地から防衛大臣を補佐
各幕僚監部	■ 軍事的見地から防衛大臣を補佐
防衛装備庁	■ 研究開発、調達などの防衛装備品に係る政策の企画・立案
情報本部	■ 様々な情報を収集・分析・評価し、各機関などに提供
各自衛隊	■ 陸・海・空の領域における安全を確保し、日本を防衛
地方防衛局	■ 地方公共団体や地域住民の方々のご理解・ご協力の確保

※国家公務員約59万人のうち、防衛省職員は約26.8万人(45%)
※防衛省職員約27万人のうち、自衛官は約24.7万人(92%)
事務官等は約2.1万人(8%)

2. 防衛省職員の役割とは？

自衛官と事務官等の役割

- ・防衛省職員は、**自衛官と事務官等**で構成され、それぞれ専門的知識や経験を活かし、互いに協力
- ・最前線で日本を守る**自衛官**に対し、**事務官等**は**政策の企画・立案**や**行政事務**の分野で貢献

自衛官
約24.7万人
【92%】

■ 日本の平和と安全のために必要な業務に最前線で従事

例えば、

- ・ 外国の航空機や潜水艦などへの対処
- ・ ミサイル攻撃からの防衛
- ・ 諸外国との共同訓練・演習
- ・ 災害派遣



■ 政策の企画・立案や行政事務及び技術に従事

例えば、

- ・ 自衛隊の運用に必要な法令、予算の確保
- ・ 装備品等の調達（海外製品を含む）
- ・ 装備品等の研究・開発
- ・ 普段からの情報収集・分析
- ・ 米国や諸外国との安全保障協力の推進
- ・ 自衛隊の施設等の維持・整備
- ・ 防衛省の取組に関する地元への説明



事務官等
約2.1万人
【8%】

事務官等の採用試験

★事務官等の採用試験は主に3種類★

専門職は、語学を活用する機会が多く、国際的な業務などを行うことが多い

やりたいこと

- 政策立案に携わりたい
- 技術的知見を活かしたい

- 政策立案に携わりたい
- 技術的知見を活かしたい
- 本省以外の機関で事務（総務、人事、会計、補給等）の業務に携わりたい

- 語学力を活かしたい
- 国際的な防衛行政に関する政策立案に携わりたい
- インテリジェンス業務に興味がある
- 通訳、語学教育などに携わりたい

採用区分

国家公務員採用 総合職試験

- ✓ 行政
- ✓ 政治・国際/法律/経済/教養
- ✓ 工学/科学・生物・薬学/数理科学・物理・地球科学

国家公務員採用 一般職試験

- ✓ 行政
- ✓ デジタル・電気・電子/機械/土木/建築/物理

防衛省専門職員 採用試験

- ✓ 英語/ロシア語/中国語/朝鮮語/フランス語/アラビア語/ペルシャ語/インドネシア語

防衛省専門職員の役割と特徴

役 割

高い語学力とグローバルな視野を活かして、日本の安全保障に貢献

特 徴

- ①日本での勤務が基本→ライフプランが描きやすい
海外勤務、海外出張、海外留学等の機会も多く有り
- ②採用言語を使った仕事→得意な言語でずっと仕事ができる
複数言語を活かしたい方も大歓迎！情報業務の分野で大活躍！！
- ③日本を守るために働ける→やりがいにつながる
自分の担当分野がニュースで取り上げられたり、
仕事内容が国の判断に影響を及ぼしたり



語学教員

防衛交流



情報分析



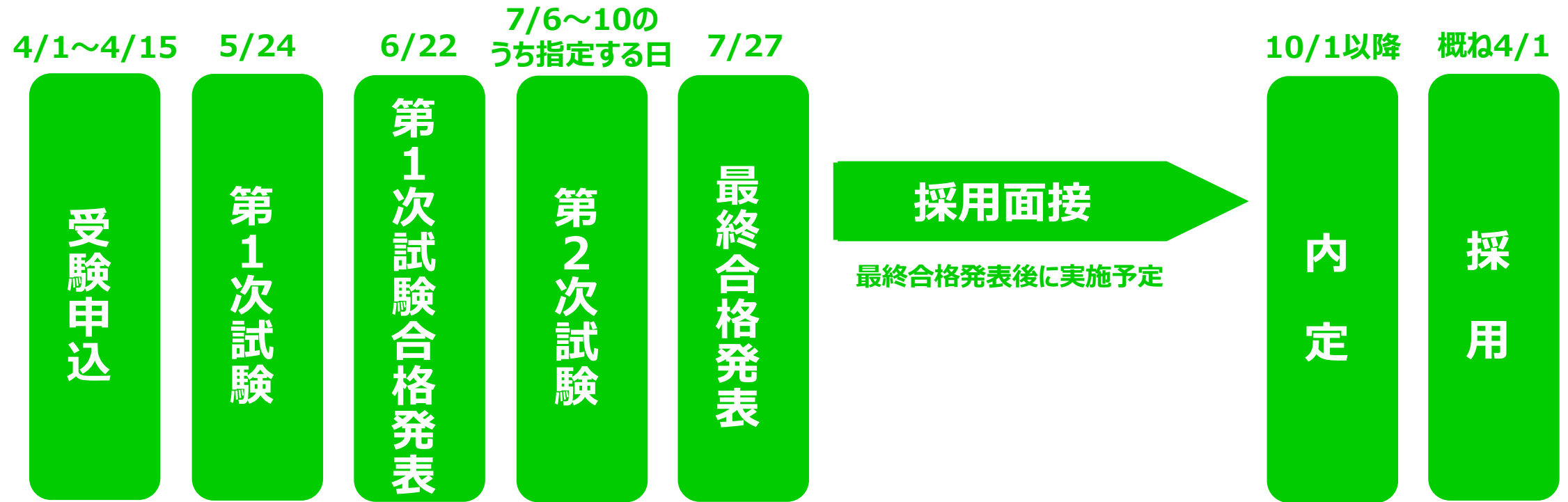
通訳



3. 防衛省専門職の採用試験とは？

防衛省専門職員採用試験の概要

◆2026年度採用試験の日程と採用までの流れ



◆試験区分 ※2026年度試験は5つの試験区分（赤字）で実施

英語 ロシア語 中国語 朝鮮語 フランス語

アラビア語 ペルシャ語 インドネシア語

防衛省専門職員採用試験の概要

◆第1次試験と第2次試験の試験方法

	項目	試験内容	配点等
第1次試験	基礎能力試験	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験【多肢選択式】 ✓ 知能分野 24 題（文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③） ✓ 知識分野 6 題（自然・人文・社会に関する時事、情報⑥）	1/3 (基準点3割)
	専門試験	各試験区分（語学）に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験【記述式】 ✓ 英語：英文解釈、語彙問題、英文法、英作文 ✓ その他言語：和訳、各言語への訳、各言語の文法	2/3 (基準点4割)
	論文試験	課題に対する総合的な判断力、思考力及び表現力についての筆記試験	合否判定
第2次試験	口述試験	人柄、対人的能力などについての個別面接	—

※第1次試験の過去問を勉強したい場合は、防衛省HPをご確認ください。

防衛省専門職員採用試験の概要

◆最終合格後の機関との採用面接（採用予定機関は7機関）

	採用言語	主な業務内容	主な勤務地
本省 内部部局 ・ 防衛装備庁	英語 【内部部局と装備庁合わせて27名】	（本省内部部局） ✓ 国際的な防衛行政に関する政策立案 ✓ 日米防衛協力 ✓ 諸外国との防衛協力・交流 ✓ 国際平和協力活動 ✓ 在日米軍（司令部）及び関連地方公共団体との折衝 ✓ 高官通訳（大臣等）	市ヶ谷
		（防衛装備庁） ✓ 防衛装備品の輸入調達	市ヶ谷
陸・海・空 自衛隊	英語、ロシア語、中国語、 朝鮮語 【陸10名、海0名、空13名】	✓ 自衛官等に対する語学教育 ✓ 報道や書籍などの海外資料の収集・分析・翻訳・情勢ブリーフ ✓ 高官通訳（自衛官幹部等）	市ヶ谷または 駐屯地・基地等
情報本部	英語、ロシア語、中国語、 朝鮮語、フランス語 【18名】	✓ 国際関係、地域情勢（政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術等）、軍事情勢に関する情報収集・分析等 ✓ 情報本部の高官等が海外出張する際の準備、随行（通訳も含む）、外国からの訪問者の調整及び対応等	市ヶ谷
地方 防衛局	英語 【10名】	✓ 在日米軍（現地部隊）及び関連地方公共団体との折衝	各地方防衛局

※【】内は2026年度試験の採用予定者数、採用言語は2026年度試験の試験区分です

防衛省専門職員採用試験の概要

◆2026年度採用試験における最終合格者に対して実施する採用面接の日程

- ・最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に記載され、各採用予定機関による採用面接を経て、おおむね2027（令和9）年4月1日に採用されます。
- ・各採用予定機関の採用面接は、最終合格発表後まもなく実施しており、2026年度については以下の日程で行いました。

本省内部部局及び 防衛装備庁	2026年7月30日（木）～8月14日（金）のうちの指定する複数日 注）一部オンラインにて実施する予定です
陸上自衛隊	2026年7月30日（木）～8月28日（金）のうちの指定する日
航空自衛隊	2026年7月30日（木）～8月28日（金）のうちの指定する日
情報本部	2026年7月30日（木）～8月28日（金）のうちの指定する日
地方防衛局	2026年7月28日（火）～8月31日（月）のうちの指定する日

- ※採用候補者名簿は記載から1年間有効です。名簿の有効期間中であれば、欠員状況等に応じ、上記の日程外で採用面接を行う場合もあります。
- ※採用面接の日程に関する詳細については、各採用予定機関にお尋ねください。

防衛省専門職員採用試験の概要（参考）

◆2026年度試験実施結果

試験区分	申込者数	最終合格者数	合格倍率
英 語	2 2 9（1 0 3）	9 0（4 1）	2.5
ロシア語	1 6（6）	2（1）	8.0
中国語	2 4（1 3）	9（5）	2.7
朝鮮語	2 3（2 0）	1 2（1 1）	1.9
フランス語	6（4）	3（2）	2.0
計	2 9 8（1 4 6）	1 1 6（6 1）	2.6

※（ ）内は、女性を内数で示します。
※過去の防衛省専門職員採用試験情報については、防衛省ホームページに掲載しています。

(参考) 給与制度、研修制度等

(参考) 給与制度等

給 与	✓ 採用時の給与は、採用される職務、経験、勤務地等によって異なります。 下記は、新規卒業者が東京都特別区に勤務した場合の一例です。 行政職俸給表(一)1級25号俸の場合・・・278,400円
手 当	✓ 扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある者に、月額3,000円等 ✓ 住居手当：借家居住者等に、月額最高28,000円 ✓ 通勤手当：交通機関を利用している者等に、定期券相当額（1箇月当たり最高150,000円等） ✓ その他：超過勤務手当等 ✓ 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）：1年間に俸給などの4.65ヶ月分 ※上記の額は2026年（令和8年）1月時点の各種規定に基づくものです。
勤務時間	✓ 勤務時間は1日7時間45分、原則として土、日曜日及び祝日等は休みで週休2日制を実施しています。
休暇等	✓ 年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日、残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・子の看護・ボランティア等）、介護休暇があります。
厚 生	✓ 健康保険や年金のほか、貯金・食堂・宿泊施設などが利用できます。  共済組合窓口  食堂・売店等施設  福利厚生施設

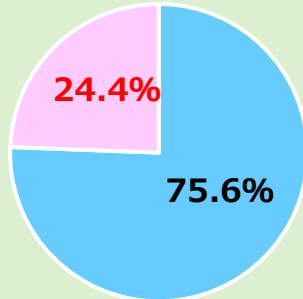
(参考) 女性職員活躍とワークライフバランス

女性職員の割合



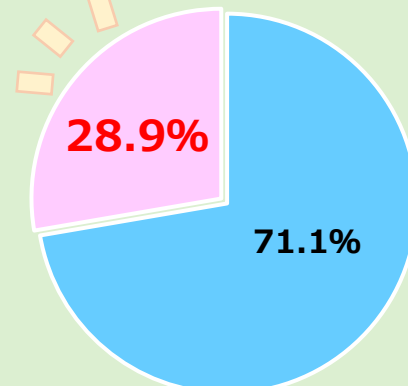
※総合職、一般職、専門職等採用者

国家公務員全体



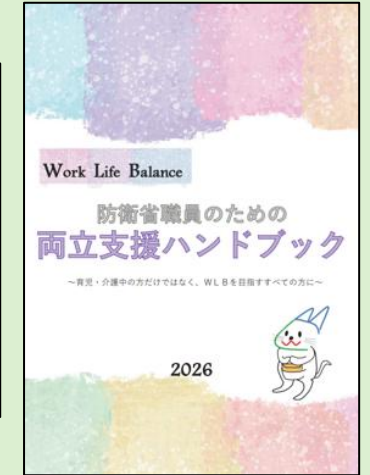
■ 男性 ■ 女性

防衛省



■ 男性 ■ 女性

HPからアクセス可能♪



職場における仕事改革

- 超過勤務における上限規制
- 超過勤務縮減
- 年次休暇の計画的使用の促進

働く時間と場所の柔軟化

- テレワークの推進
- フレックスタイム制
- 早出遅出勤務



ライフステージ等に応じた休暇制度

- 不妊治療休暇
- 産前、産後休暇（女性のみ）
- 配偶者の出産特別休暇（男性のみ）
- 育児参加のための特別休暇
- 育児休業
- 保育時間確保のための特別休暇
- 子の看護のための特別休暇



(参考) 研修制度

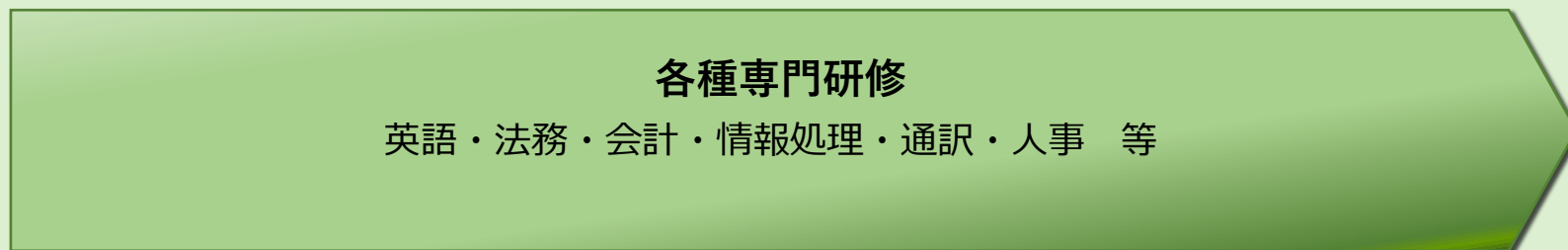
階層別研修

各機関等で実施する研修を通じ、職場における職務を通じた知識及び技能の習得のみならず、職場を離れて各職位で必要な知識及び技能を修得するとともに、同期等との絆を深めることができます。



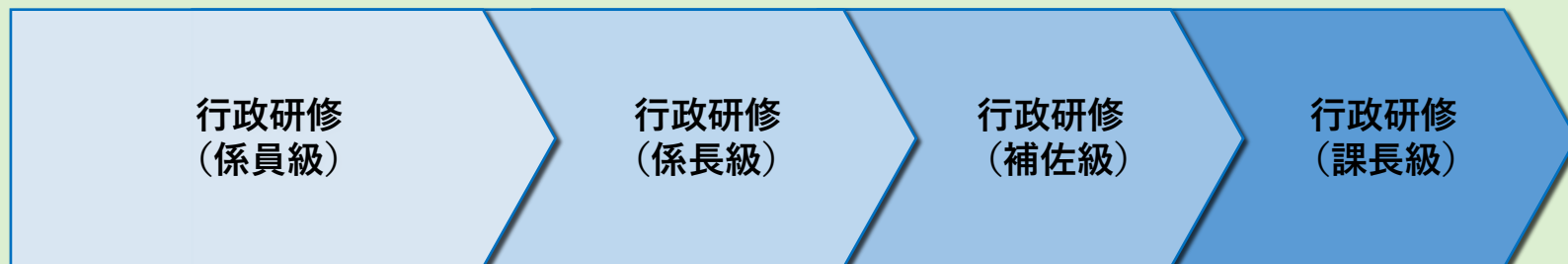
専門研修

各機関等で勤務するにあたって必要となる専門的な知識やスキルを身につけることができます。英語にかかる研修は、機関によって内容が異なります。



人事院研修

国民全体の奉仕者としての使命感の向上、資質・能力の向上、研修員間の相互理解・信頼関係の醸成を目的とした人事院の研修に参加し、政府全体の視点から見た行政について学ぶことができます。



最後に

防衛省専門職員として採用されると、
様々な業務で活躍することができます。

安全保障の世界で
あなたは何に挑戦したいですか？